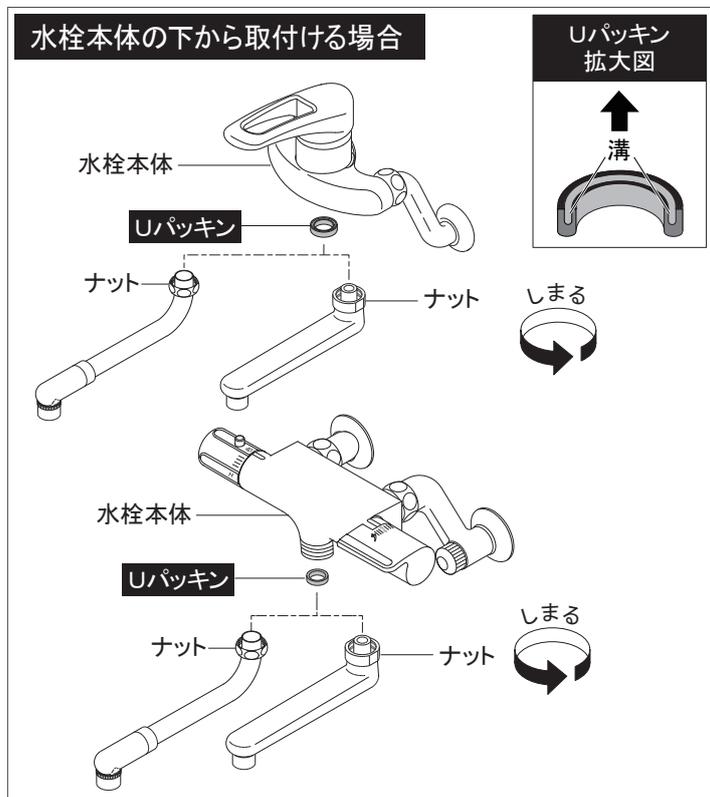
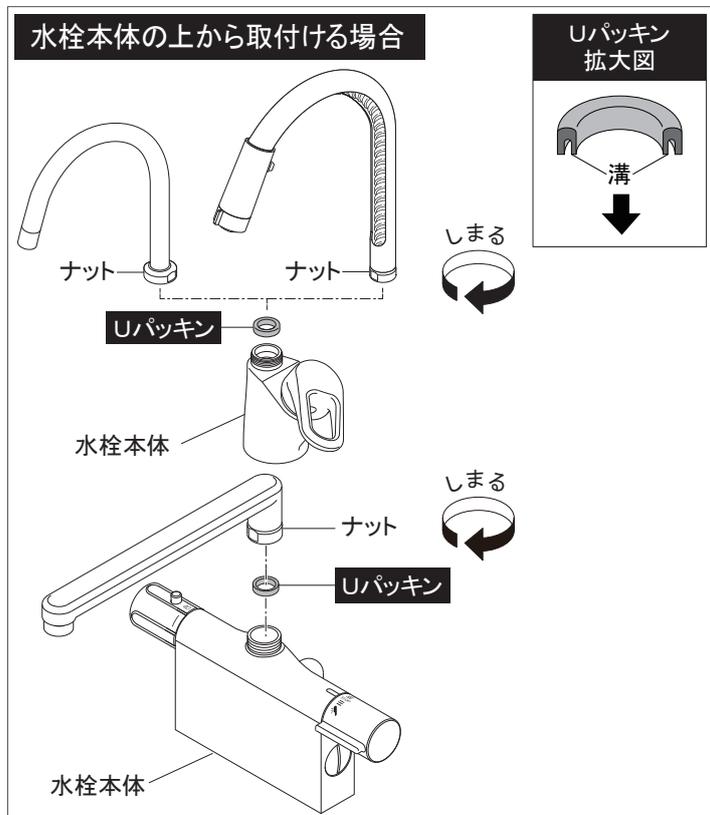


# パイプ周辺部材の交換方法

代表的な水栓のパイプ周辺部材の交換方法です。対象の代表展開図および部材の画像・工具と合わせてご確認ください。

## パイプナットがある場合

パイプ根元のナットが緩んでいないかご確認ください。  
増締めしても症状が改善しない場合は、下図を参照の上、パイプ取付  
パッキンを交換してください。



注意

- 新しいパイプに交換する際は、パイプに取付けられているUパッキンを取外し、水栓本体にUパッキンを差込んでからパイプを取付けてください。
- Uパッキンの挿入方向を間違えたりキズをつけたりした場合、漏水や回転不良の原因となります。ご注意ください。

\*交換後、水もれがないかを確認してください。

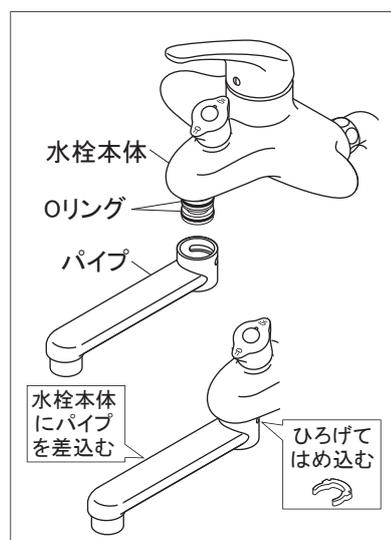
## パイプナットがない場合①パイプ止めタイプ

パイプ取付リングを交換してください。

- ①パイプ接続部の背面にあるパイプ止めを「ラジオペンチ」などで取外します。



- ②パイプを引抜きます。
- ③リングを抜き取り、新しいOリングをはめ込みます。  
\*パイプを交換する場合は、Oリングを交換する必要はありません。
- ④①～③の逆の手順で組直してください。

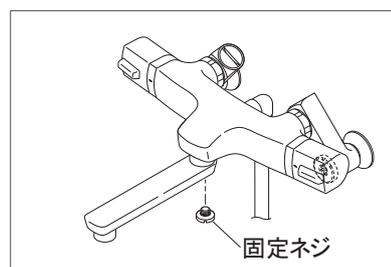


\*交換後、水もれがないかを確認してください。

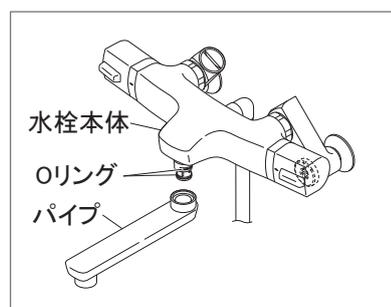
## パイプナットがない場合②ネジ止めタイプ

パイプ取付リングを交換してください。

- ①パイプ接続部の下部にある固定ネジを「マイナスドライバー」などでまわして取外します。



- ②パイプを引抜きます。
- ③リングを抜き取り、新しいOリングをはめ込みます。  
\*パイプを交換する場合は、Oリングを交換する必要はありません。
- ④①～③の逆の手順で組直してください。



\*交換後、水もれがないかを確認してください。